

雪像作り

雪の世界に触れ、楽しみながら造形することを通じて、創造力を高めるとともに作品を完成させることで達成感も味わうことができる。

○時期…12月下旬～3月上旬

※天候や降雪状況により、実施できない場合あり

○所要時間…1～2時間

○活動時間…9：00～日没

○対象…幼児以上

○定員…なし

○実施場所…施設敷地周辺

○指導…職員指導なし

○団体が用意するもの

飲料水、救急バッグ、
2Lペットボトル（水を使用したい場合）
（汗拭きタオル）（カイロ）

○服装

スキーウエアなど雪の中での活動に適した服装
手袋、帽子、ネックウォーマー

○貸出物品⇒事務室

スコップ、バケツ、雪玉製造器



○活動手順

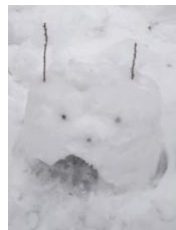
【活動前】

- ・トイレを済ませる。
- ・雪の中で活動できる服装に着替える。

【活動時】

1. 貸出物品を事務室に取りに来る。
2. 作りたい雪像を考える。
3. 雪を集めて大まかな形に削る。
※日高の雪はさらさらでくっつきにくいので、雪と水を合わせてシャベット状のものを作ると接合作業がしやすくなる。
※活動中は水分補給や体温調整を忘れずに行う。
4. スコップや手などを使い、細部を削る。

○作品例



5. 原状復帰を行う（作ったものを壊して平らにする）。

6. 活動終了後、雪を落として貸出物品を事務室に返却する。